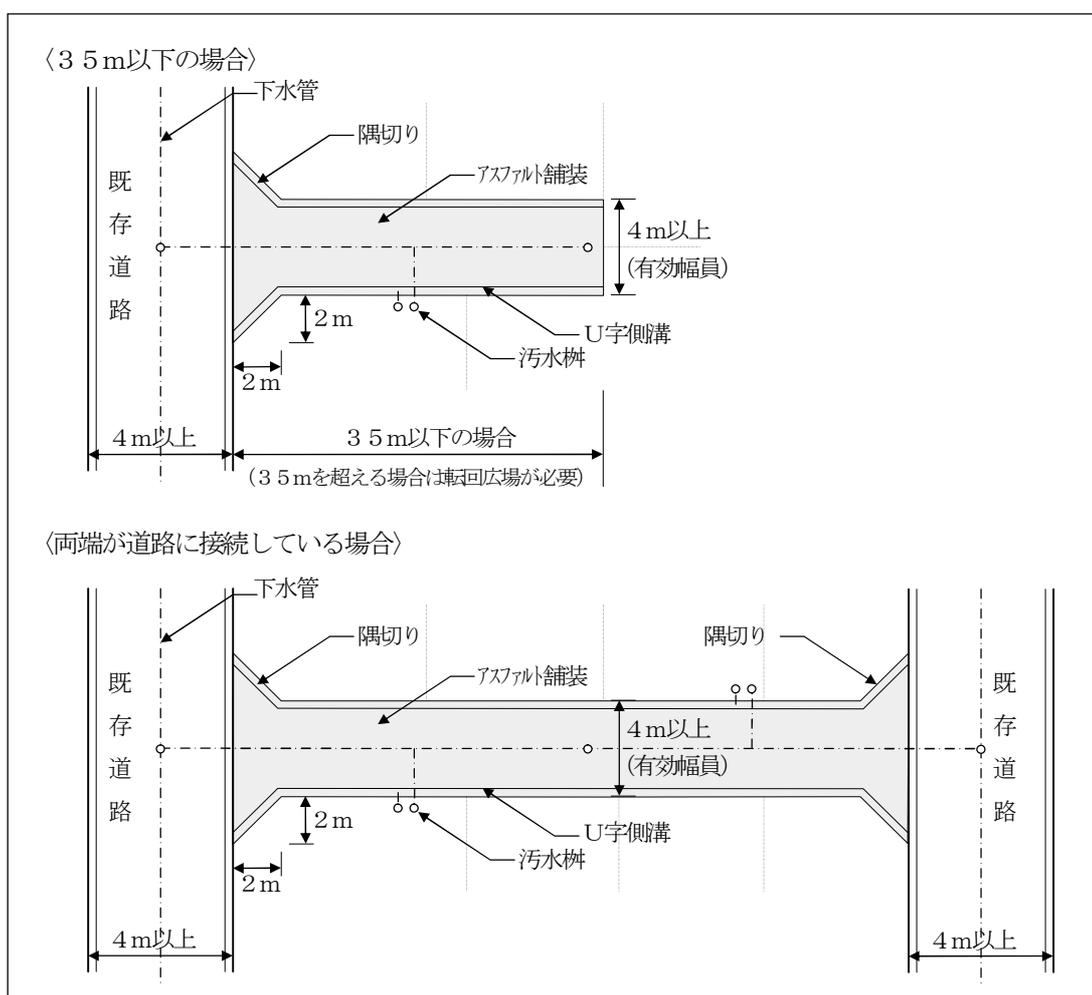


V 道路の位置の指定の技術基準

1 道路の構造に関する基準

- (1) 道路の位置は、その指定、変更を受けた区域をコンクリートその他の耐水材料で作られている側溝、縁石、その他これらに類するもので囲うこととする。
- (2) 道路の表層は、原則としてアスファルトコンクリート舗装、セメントコンクリート舗装以上とし、土質によっては透水性舗装とする。
- (3) 縦断勾配は、9%以下とする。ただし、地形等により止むを得ない場合にあっては、小区間に限り最大12%以下とする。
- (4) 横断勾配は、原則として1%以上、2%以下とする。
- (5) 道路が宅地より高い場合は、ガードレール、車止め等の安全施設を設けることとする。
- (6) 原則として階段状としないこととする。

◇ 道路標準図

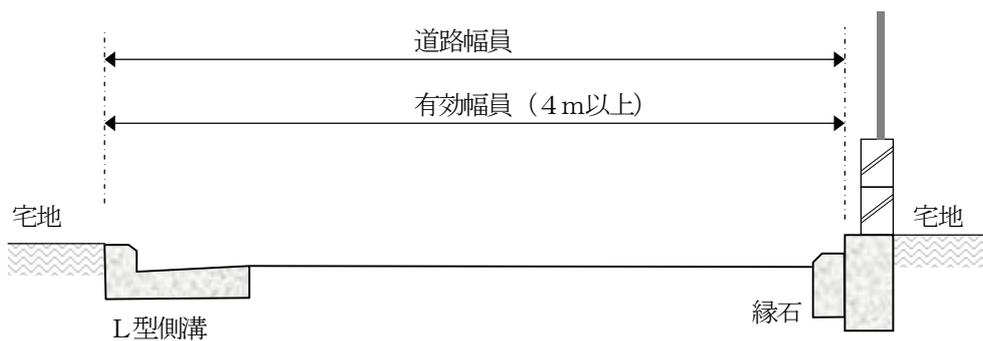


2 道路の幅員や形態に関する基準

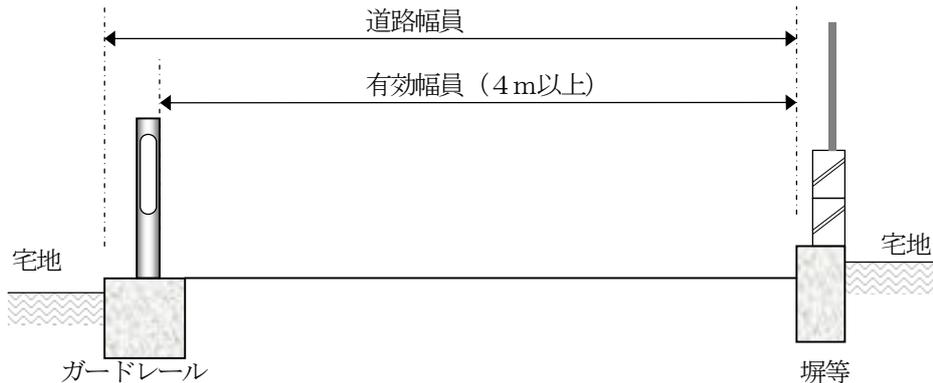
(1) 道路幅員及び有効幅員

下図に示すように有効幅員は、4.0m以上とする。

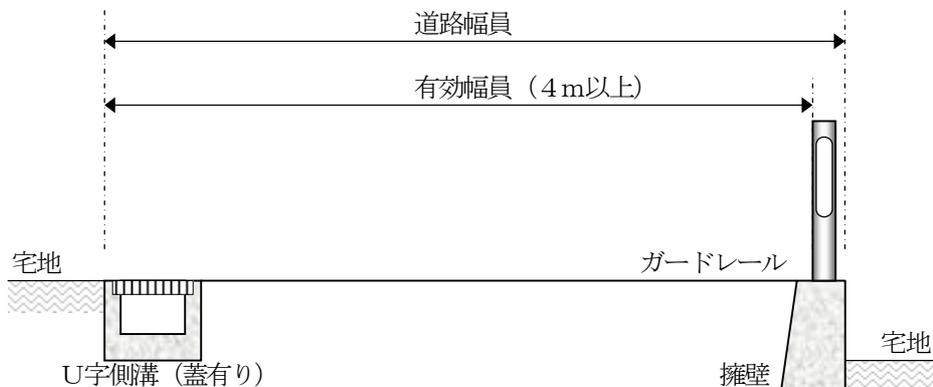
(ア)



(イ)



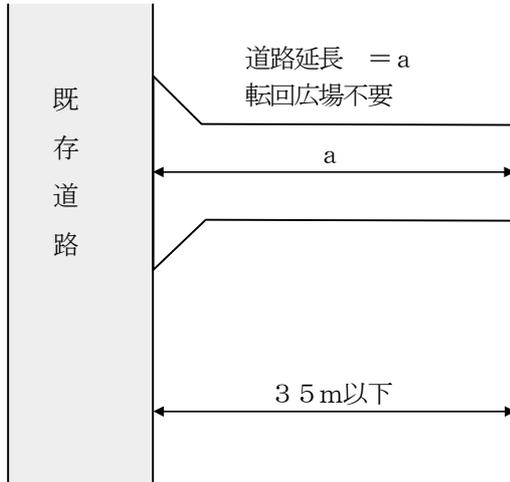
(ウ)



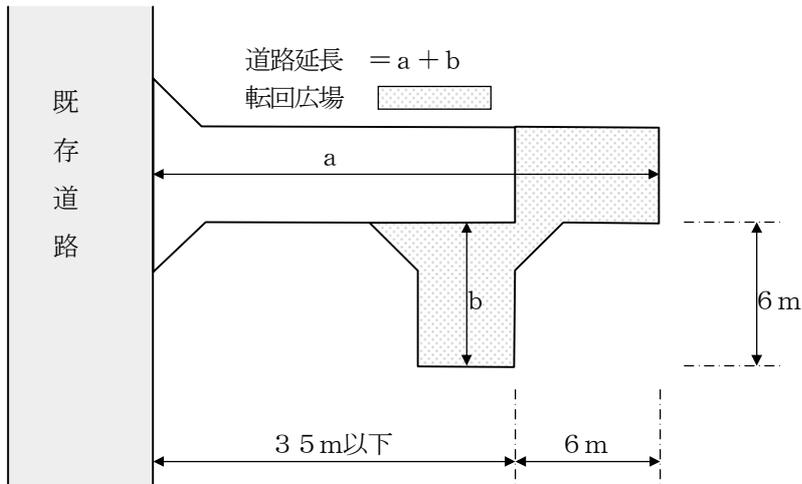
(2) 道路延長

下図に示すように接続点から終点までの道路中心線の長さの合計とする。

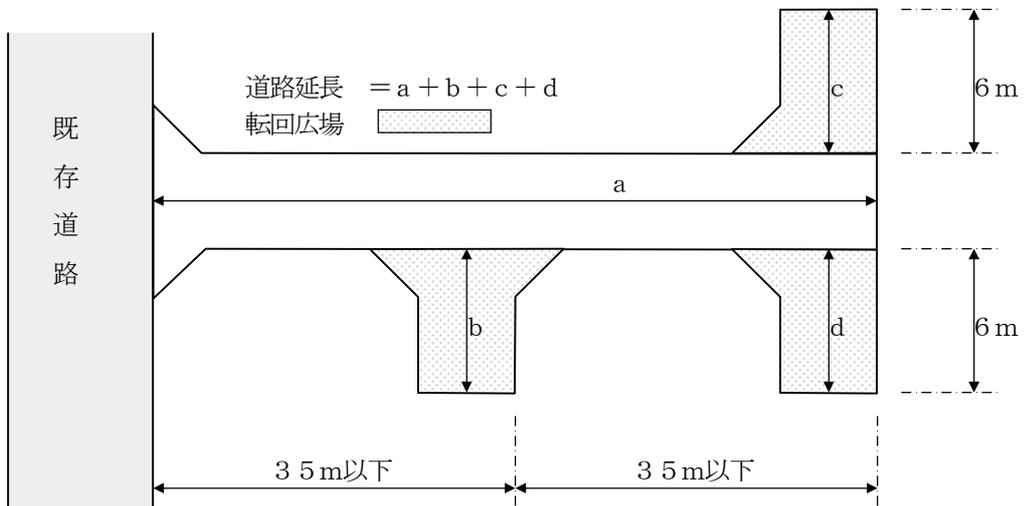
(ア)



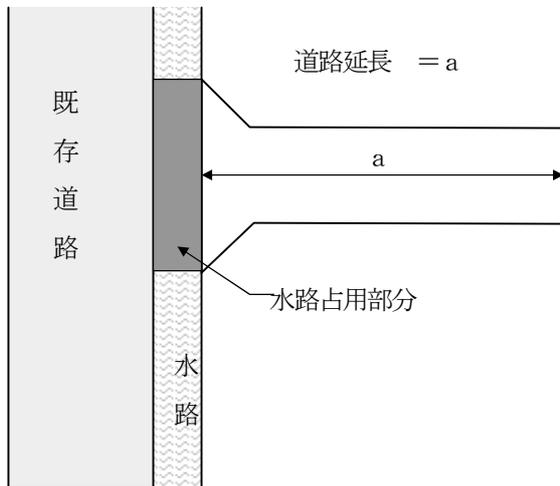
(イ)



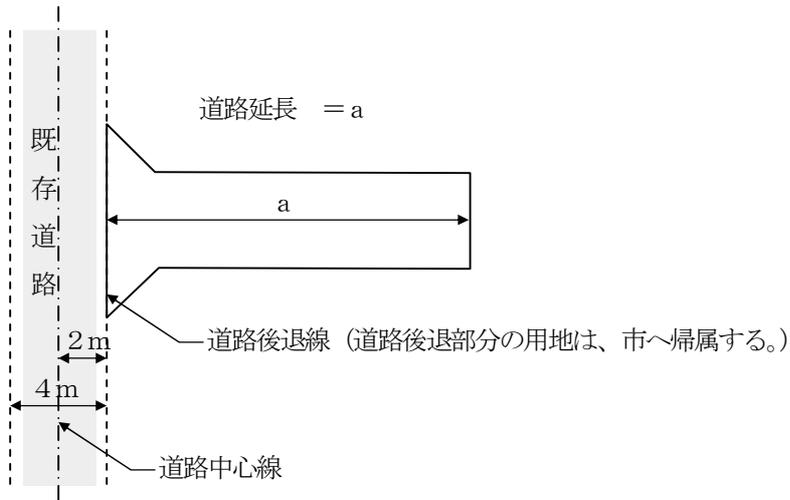
(ウ)



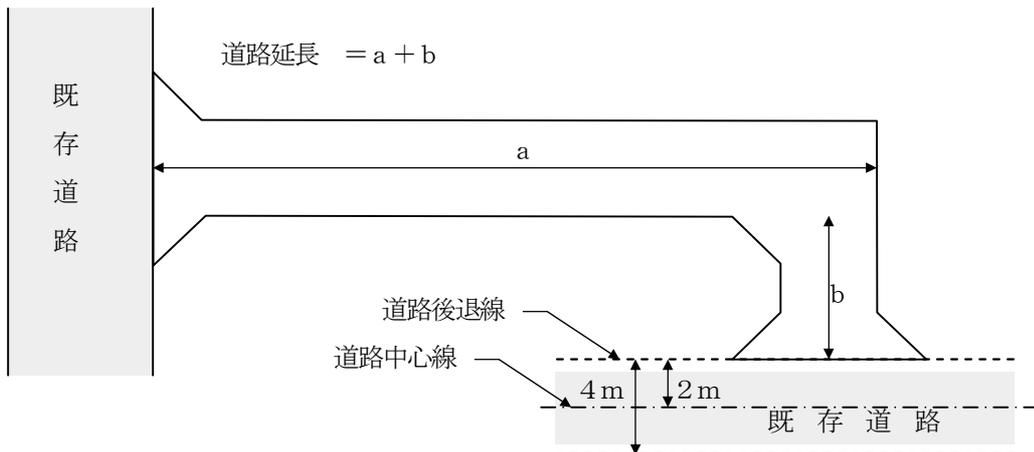
(エ) 接続する道路との間に水路がある場合



(オ) 建築基準法第42条2項の道路（中心後退の場合）に接続する場合



(カ) 両端が道路に接続している場合

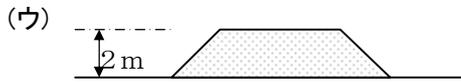
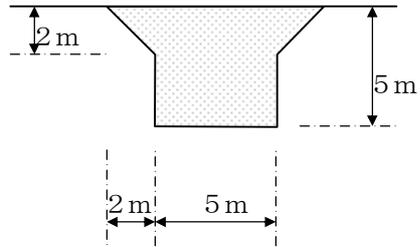
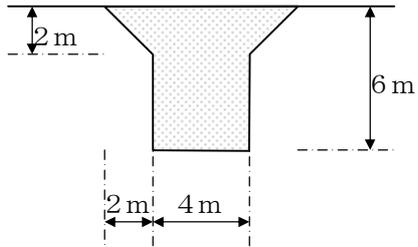


(3) 中間の転回広場

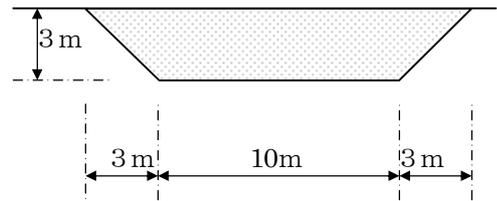
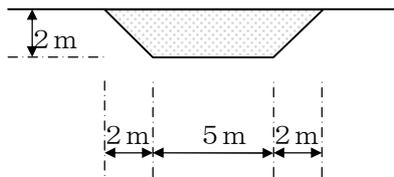
下図を標準とする。

(ア) _____

(イ) _____



(エ) _____

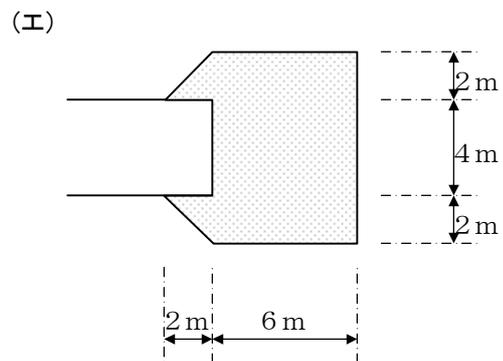
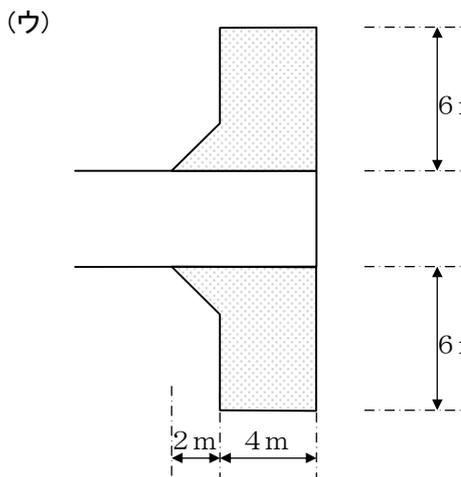
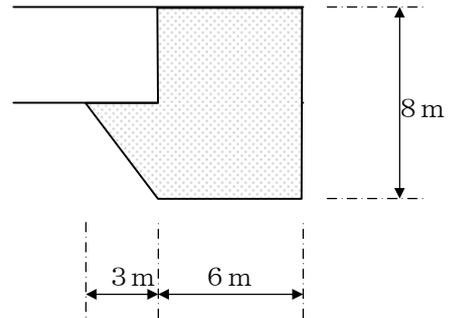
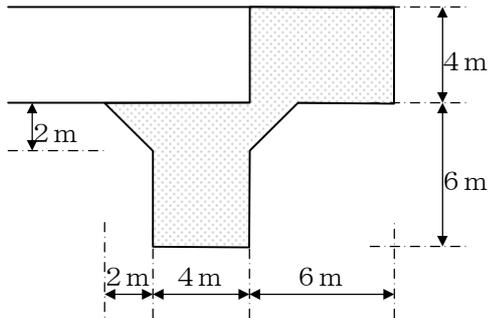


(4) 終端の転回広場

下図を標準とする。

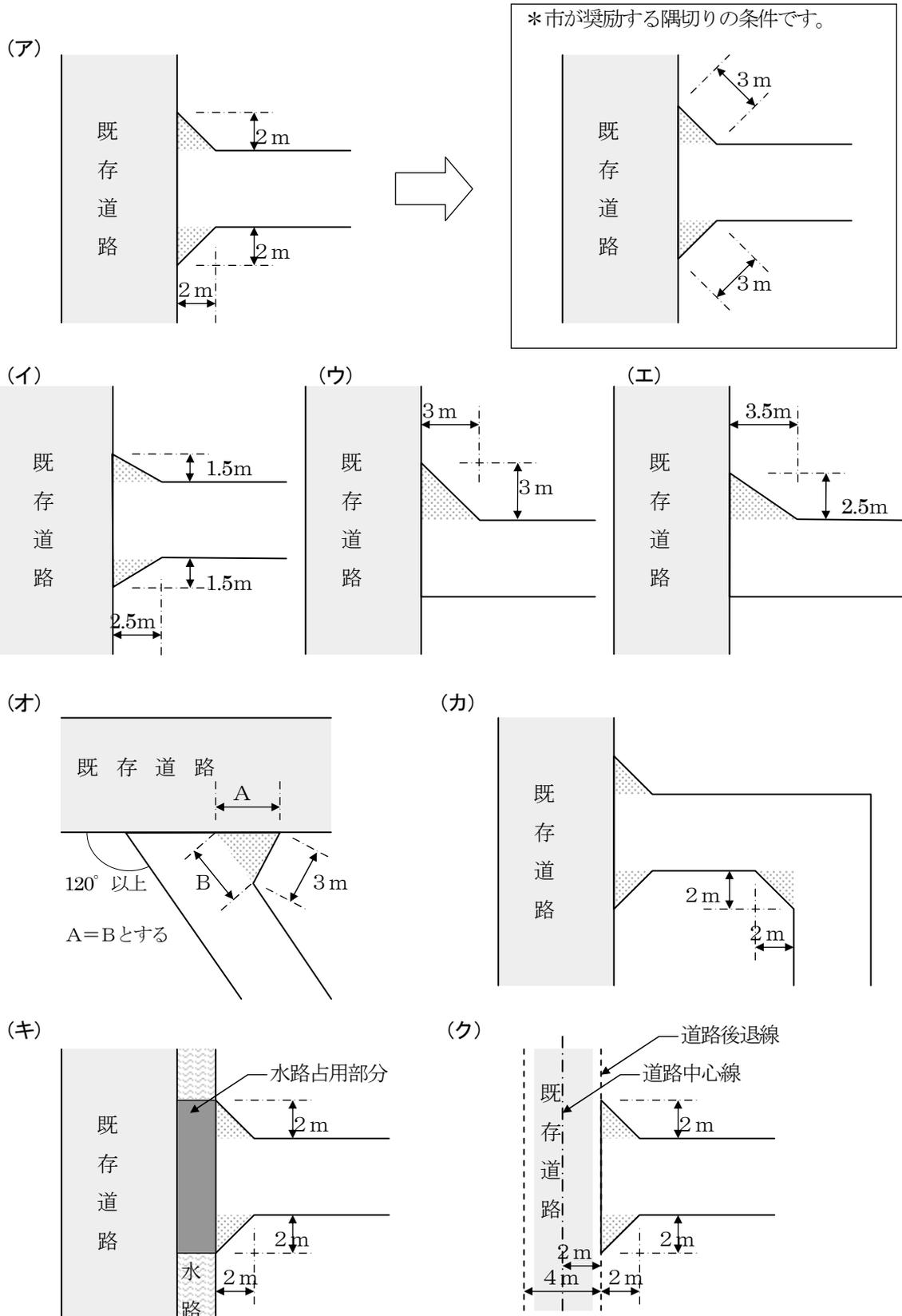
(ア) _____

(イ) _____

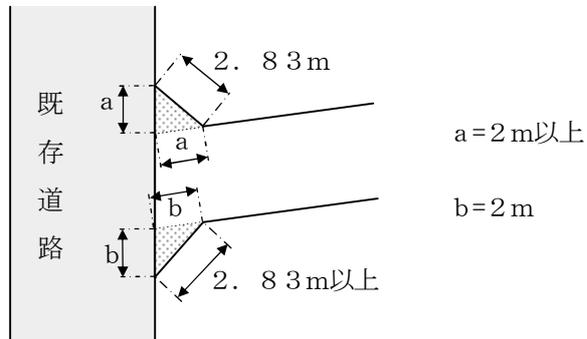


(5) 道路の隅切り

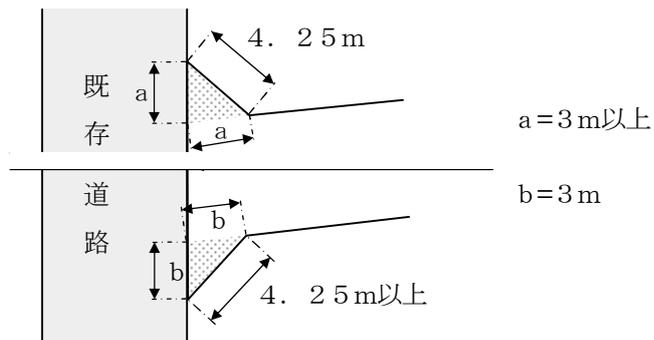
下図(ア)を標準とし、(イ)～(工)は特例とする。



(ケ) 交差部分が直角でない場合



(コ) 交差部分が直角でない場合 (片側隅切りの場合)

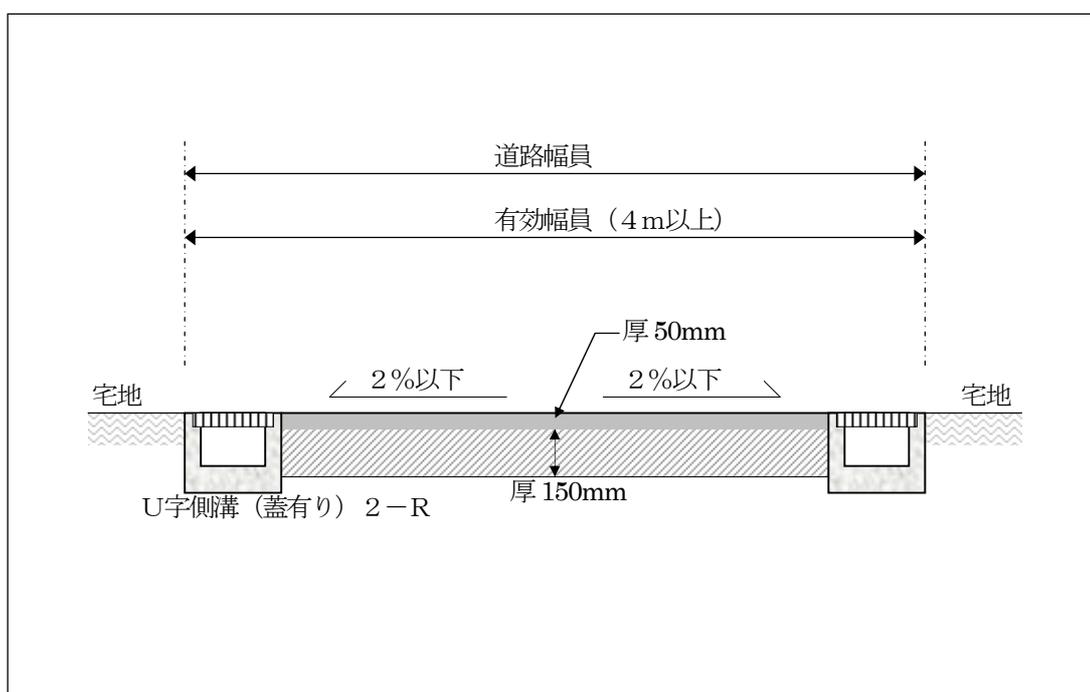


(6) 道路標準断面図

道路の舗装構成は、下図を標準とする。ただし、路床が軟弱な場合や道路の幅員が大きい場合等の時は、「アスファルト舗装要綱」（日本道路協会）によるものとします。

舗装構成	材 質		層 厚
A s 表層	密 粒 度	開粒度 (透水性舗装)	5 0 mm
路 盤	M-4 0	C-4 0	1 5 0 mm

◇ 参 考 図



(7) その他

築造された道路を将来市へ寄付する場合は、その基準が別に定まっていますので、道路管理課と協議してください。

道路の位置の指定事前相談書	(A 4)
道路の変更・廃止事前相談書	(A 4)
道路の位置の指定申請書	(A 4)
道路の変更・廃止申請書	(A 4)
道路の位置の指定等申請調書	(A 2)
承 諾 書	(A 4)
道路の位置の指定等工事完了報告書	(A 4)

* 申請様式は、インターネット上で平塚市のホームページから建築指導課を検索して
いただくと、WORD形式又はPDF形式でダウンロードできますのでご利用くだ
さい。(http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/machizukuri/page-c_01915.html#細則関係)

* 改訂経緯

改訂	平成 5年 4月 1日
改訂	平成13年 5月 1日
改訂	平成20年12月 1日
改訂	平成27年12月25日
最終改訂	平成30年 2月 1日